

Press Release

2020年3月1日



再生可能エネルギー推進事業を手がける日本住宅サービスが、
新社名「JHS」として、更なる躍進を目指す。

－ エネルギーと通信。ともに新しい時代へ －

旧社名にある「住宅」という言葉の概念に捉われず、再生可能エネルギーとIoTで、広く社会の未来へと貢献したいと、社名を変更。

2015年に国連サミットで採択された「SDGs(持続可能な開発目標)」のひとつである、再生可能なクリーンエネルギーのさらなる普及を通じ、人々の生活向上に貢献してまいります。

再生可能エネルギー推進事業を展開する日本住宅サービス株式会社(本社:広島県福山市、代表取締役:有吉彰英)は、3月1日(日)、「JHS株式会社」へと社名変更を行ったことのお知らせいたします。

▼ JHS株式会社 | 公式サイト:<https://japan-hs.jp/>

■再生可能エネルギーとIoTで、「住宅」にとどまらず事業領域を拡大
日本住宅サービスは、「より快適で豊かな住環境を地域社会に提供したい」という思いで、2007年に設立。子ども達を笑顔にし、家族の未来を育むために、より良い住環境づくりに注力してまいりました。

そして、人と社会、現在と未来をつむぐ企業として、さらなる躍進を果たしたいと決意。旧社名にある「住宅」という枠に捉われず、大きく羽ばたき成長していきたいという強い気持ちを込め、「JHS 株式会社」として新たな出発をすることにいたしました。

■2015年に国連サミットで採択された「SDGs」の目標実現に貢献

新社名である「JHS」は、Japan Head Stream の頭文字をとって命名しました。Head Stream の意味は、「(川の)源流」。地球を循環する水のように、人々の生活に寄り添い、潤いをもたらす企業でありたいという願いが詰まった社名です。

2015年9月の国連サミットで採択された「SDGs(持続可能な開発目標)」のひとつに、「エネルギーをみんなに そしてクリーンに」という目標が掲げられました。現在、世界では約11億人が電気を利用できない状態に置かれていると言われております※1。また、石油や天然ガスといった化石エネルギーは限りがあり、温暖化の原因にもなることから再生可能エネルギーの導入・増産はグローバルレベルにおける喫緊の課題です。

当社も、今回の社名変更を機に、自然の恵みと進化を続ける IoT で人々の生活をより豊かにするべく邁進し、さらに幅広いビジネス展開を進めてまいります。

※1 国連広報センター「SDGs 報告 2019」:

https://www.unic.or.jp/activities/economic_social_development/sustainable_development/2030agenda/sdgs_report/

【会社概要】

商号 : **JHS 株式会社**

設立年月 : 2007年(平成19年)9月

代表取締役社長 : 有吉彰英(ありよし・あきひで)

所在地 : 〒720-0824 広島県福山市多治米町1丁目16-20

事業内容 : 建設業・不動産業・通信ネットワーク事業・再生可能エネルギー推進事業・エネルギーコンサルティング事業・海外事業

【本件に関する問い合わせ先】

JHS 株式会社 広報担当 : 山本

Tel : 084-981-5333

Mail : info@japan-hs.jp